

令和元年 7 月 24 日
東部農林振興センター 松江農業普及部

標 題 松江地域農業発見交流会を開催～松江市出身の農林大学校生を対象に～

(ダイジェスト)

7 月 23 日、松江市出身の農林大学校生 5 名を迎え、揖屋干拓地・松江市湖北地区において交流会を開催しました。農林大の先生方、指導農業士、関係機関と一緒に、認定新規就農者、卒業生が勤めている農業法人を訪ね、進路選択に必要な地域情報を学ぶ機会になりました。

7 月 23 日 (火)、東部農林振興センター主催 (共催：松江市農業士会、松江地域農業再生協議会) により以下のとおり実施しました。

[午前] 揖屋干拓地の視察

- ① トロ箱ミニトマト栽培経営体 (認定新規就農者)
- ② 露地野菜栽培経営体 (認定新規就農者)

〈昼食交流会〉

[午後] 松江市湖北地区の視察

- ① 水稲大規模経営農業法人 (農林大学校卒業者 2 名雇用中)
- ② 水稲・野菜経営農業法人 (農林大学校卒業者 2 名雇用中)

本年は、2 年生 1 人 1 年生 4 人と例年より少ない参加者でしたが、農業とは関連のない職業からこの世界に飛び込んで、自分の責任で物事が決められる農業にやりがいを持って取り組んでいる 2 人の新規就農者、4 人の先輩や雇用先の社長から、「基礎学の大切さ」「農業の厳しさ、面白さ」、「実践的な就農前研修の大切さ」、「多くの資格に挑戦すること」などについてアドバイスを受けました。学生からは、学校で経験している規模の違いに驚きながら「農作業の内容」や「取得すべき資格」等について、質問がありました。

また、同行の農業士の皆さんからも「体に気をつけて今やれることをしっかりと頑張っ

てほしい」と励ましもありました。

普及部としては、関係機関と連携して、今後も継続して実施していく予定です。



認定新規就農者 (トロ箱ミニトマト経営)



農業法人 (水稲大規模経営)